

SharePoint Powerシリーズでの対応検討



E-learning 教材

3年前頃よりMS社提供の「SharePoint Online」は、従来のクラシックエクスペリエンスからモダンエクスペリエンスとしてユーザーインタースへの切替え促進により、大手組織では、「Power Apps/Power Automate」の利用ガイドライン」などを発信して運用の指針を明確にしています。

この事は、「Micsoroft365-SharePoint」フレームワーク外の機能活用となり、「Microsoft PowerPlatform/Dynamics365」の使用になるため、Micsoroftへの問合せ窓口も違う事からもSharePoint Online専用のフレームワークではありません。

よって、モダンエクスペリエンス環境であるモダンUIでの機能は大幅に使用制限されており、以前のクラシックUIで実現していた機能をモダンUI環境の実現方法などの検討は必須要件になっているため、今回は、当面の課題項目である以下の機能を、現在準備中の「リストテンプレート」に「Powerシリーズ」対応で必要な列を追加して、以下の検討を実施しました。

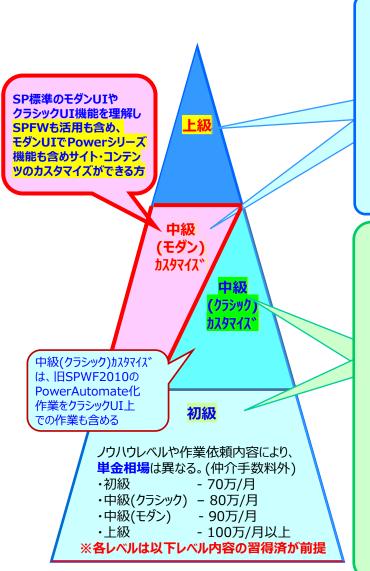
- ① SPユーザープロファイル情報取得機能(クラシックUiカスタマイズ版 / Power Apps版) クラシックUI版(SP標準フォームカスタマイズ)機能のモダンUI(Power Appsフォーム)での実現検討【纏め資料】SPO豆知識②_SPユーザープロファイル情報
- ② カテゴリ情報のカスケード表示機能(用語セット未使用版) クラシックUI版(SP標準フォームカスタマイズ)機能のモダンUI(Power Appsフォーム)での実現検討 【纏め資料】SPO豆知識② カテゴリ情報のカスケード表示機能(用語セット未使用版)
- ③ メール配信機能(Power Automate版)
 クラシックUI標準提供であるスクリプトエディターWebパーツなどを使ってカスタマイズの実現検討【纏め資料】SPを学ぼう_17.【モダンUI】サイトの編集「スクリプトエディタを利用」
- (4) 更新トリガーによる承認機能(1・2段階:Power Automate版) 流用にて多段階ワークフローも検討可能

 来年メジャーフロー活用迄の代替え案機能の検討(Notes KBB流:Power Automate)
 【纏め資料】SPO豆知識④ 更新トリガーによる承認(1・2段階:PA版)
- ⑤ 公開対象先設定機能(Power Automate版)SP標準の手動設定はNGと言われた部署に対しての代替え案の検討(Notes KBB流:Power Automate)【纏め資料】SPO豆知識⑤ 公開対象先設定(PA版)
- ⑥ 陳腐化ファイル管理機能(Power Automate版)検討中段であった機能の資料化【纏め資料】SPO豆知識⑥ 陳腐化ファイル管理機能について
- ⑦ モダンUIのサイトページで、ユーザー要望に合わせたカスタマイズ検討 クラシックUI標準提供であるスクリプトエディターWebパーツなどを使ってカスタマイズの実現検討 【纏め資料】SPを学ぼう_17.【モダンUI】サイトの編集「スクリプトエディタを利用」 【纏め資料】SPを学ぼう_12.【モダンUI】要望がありそうなカスタマイズ



モダンUI・Powerシリーズ対応人材スキルイメージ





立ち位置:SharePoint SME/BA By ModanUI & Teams & Powerシリーズ

↓望まれるスキル

- ① 希望経験:10年~16年
- ② Microsoft 365のアーキテクト、ソリューション設計の経験。
- a) Power Platform、Governance、Administrationのハンズオン経験
- b) COEスターターキットコンポーネントのセットアップ
- c) 環境セキュリティ、DLPポリシー、クロステナント分離などに関する知識
- d) ガバナンスのセットアップをレビューし、改善のためのインプットを提供する
- e) プラットフォームガバナンス、コネクターオンボーディング、ユーザーオンボーディング、ライセンス割り当てなどの戦略定義
- f) カスタムビジネスアプリ(Canvas Apps、Model Driven Apps)の設計と開発に関する専門知識
- q) Power Automate Flowの実装(自動化、インスタント、ビジネスプロセスフロー)の専門知識
- h) Dataverseのハンズオン経験
- i) ソリューションやカスタムコネクタを作成するハンズオン経験
- j) アプリ登録、Azure Functions、Application Insights、サーバー構成など、Azure PAASサービスの経験

立ち位置:SharePoint SME/BA By ClassicUI 近年(M担当)の作業

↓主に本部情シス部門対応(本部情シス依頼案件も含む)+主に全国展開事業所対応

- 中 ① NotesDB⇒SPオンラインデータ移行ツールの作成 (SP無償提供版のオンライン化: ソースコード所有)
- 初 ② NotesDB⇒SPオンラインへのデータ移行 ※TECIS社ツール+自作ツール
- 中 ③ 拡張共通部品の提供(SP/SPO用クラシックUI版:使用権提供) ※通常200円/月(ユーザー毎)ソースコード所有
- 中 ④ ユーザ要望毎に専用Webパーツ化部品の作成(SPOクラシックUI版:ユーザー向け) + 取扱説明書 ソースコード所有
- 初 ⑤ SPオンプレ版技術部会サイトの構築 (.net開発機能と共有)
- 初 ⑥ リストテンプレート作成(SPOクラシックÙI版:ユーザー向け) + 取扱説明書
- 初 ⑦ サイトテンプレート作成(SPOクラシックUI版:ユーザー向け) + 取扱説明書
- 初 ® ユーザー要望毎にサイト構築(SPOクラシックUI版:40サイト以上) + 取扱説明書 + QA対応
- 初 ⑨ サイト管理者向け講習会開催 + 講習会資料
- 初 ⑩ ファイルサーバー⇒SPOへのデータ移行 ※AP社DocAve+SP無償提供ツールで対応 (グループ内数社対応)
- 初 ⑪ サイボーズ⇒SPOへのデータ移行 ※SP無償提供ツールで対応
- 初 ⑫ イントラネットサイト⇒SPOへのデータ移行 ※SP無償提供ツールで対応 (グループ内数社対応)
- 初 ⑬ SPオンプレ⇒SPOへのサイト移行 ※SP無償提供ツールで対応 (数サイト対応)

↓主に当時業務委託作業をしていた部署「SharePointグループ」への対応

- 初 (A) SPO勉強会開催 + 勉強会用資料
- 中 ⑤ 上記で作成したSharePoint2010版WFなどをPowerAutomate化対応 (数件対応)
- 初 ⑯ IE11⇒CromeEdge環境での拡張共通部品の動作検証(プロパー担当に検証方法指導)
- 中 ⑰ 2 段階承認ワークフローの作成(プロパー担当に作成指導:OJT支援)
- 中 ® GraphAPI活用によるクラシックUI版マイメニュー作成(研究開発支援)
- 中 ⑲ モダンUI版JSON共通部品の作成(他チームの研究開発支援)
- 中 ② モダンUI用サイトページの作成(プロパー担当に作成指導:OJT支援)
- 中 ② モダンUI用Webパーツに作成(By SharePointFramewaork:研究開発支援)
- 初 ② テクニカルトレーニング開催
- 中 ② 過去対応業務のプロパー担当への引継ぎ業務



【検証用コンテンツの追加列一覧】



既に準備している各種リストテンプレートに対して、検証用にコンテンツへ追加する列は、以下の通りです。

		militar de		11 A 1 1 A 10-
めーるうグルーピング名	列和名	列英名	属性	サイト列分類
投稿情報	タイトル	Title	1行テキスト	
	概要	ConText	複数行テキスト	_CP文書
カテゴリ情報	カテゴリ1	CategoryC1	1行テキスト(プルダウンメニュー)	_CP文書
	カテゴリ2	CategoryC2	1行テキスト(プルダウンメニュー)	_CP文書
	カテゴリ3	CategoryC3	1行テキスト(プルダウンメニュー)	_CP文書
	カテゴリ	CategoryC0	集計値	_CP文書
投稿者情報	投稿ユーザー	LoginUser	ユーザーまたはグループ	_CP文書
	所属部署	Department2	1行テキスト	_CP文書
	氏名	UserFullName	1行テキスト	_CP文書
	メールアドレス	mail	1行テキスト	_CP文書
メール通知先情報	メール通知有無	Email_YN	選択肢(ラジオボタン:いいえ、はい)	_CP文書
	メール通知ユーザー	EmailNoticeUser	ユーザーまたはグループ	_CP文書
公開承認情報	承認有無	Approval_YN	選択肢(ラジオボタン:いいえ、はい)	_CP文書
	承認依頼コメント	AppReqComment	複数行テキスト	_CP文書
	1.承認(一次)	Approval1	ユーザーまたはグループ	_CP文書
	2.承認(二次)	Approval2	ユーザーまたはグループ	_CP文書
公開対象先情報	公開対象先有無	publish_YN	選択肢(ラジオボタン:いいえ、はい)	_CP文書
	公開対象者	DocMgOpenCategoryAll	選択肢(チェックBOX)	_CP基本
	公開ユーザー	PublishUser	ユーザーまたはグループ	_CP基本
	公開開始日	DocMgOpenDay	日付と時刻	_CP基本
	公開終了日	DocMgCloseDay	日付と時刻	_CP基本
陳腐化ファイル退避情報	削除可能	CanBeDeleted	選択肢(ラジオボタン:いいえ、はい)	_CP基本
	削除予定日	ScheduledDeletionDate	日付と時刻	_CP基本
ステータス情報	Status	StatusS	数値	_CP文書



【検証サイト・サンプルリスト URL一覧】



検証用サンプルコンテンツのURLは、以下の通りです。クラシックUIとモダンUIの比較確認が可能にするため、2サイトでのサンプルを作成しています。

【クラシックUIサイト】https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01

01L.ユーザープロファイルの取得

11L.簡易承認機能検証

11D.簡易承認機能検証

12L.PA機能複合検証

12D.PA機能複合検証

13L.列の非表示設定

13D.列の非表示設定

14L.多段階承認WF

14D.多段階承認WF

15L.公開対象先設定

15D.公開対象先設定

16L.陳腐化ファイル退避

16D.陳腐化ファイル退避

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/01UserInfo

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/12CsList

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/12DocLib

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/13LColumnNoDsp

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/13ColumnNoDsp

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/14CsList

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/14DocLib

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/15CsList

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/15DocLib

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/Lists/16CsList

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S01/16DocLib

【モダンUIサイト】https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02

10C.承認の要求確認

10D.承認の要求確認

11C.簡易承認機能検証

11D.簡易承認機能検証

12C.承認の要求(承認関連列有)

12D.承認の要求(承認関連列有)

13C.列の非表示設定

13C.列の非表示設定

14L.多段階承認WF

14D.多段階承認WF

15L.公開対象先設定

15D.公開対象先設定

16L.陳腐化ファイル退避

16D.陳腐化ファイル退避

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/Lists/CstLst10

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/Doclib10

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/Lists/CstLst11

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/DocLib11

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/Doclib12

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/Lists/CstLst13

https://jccunion.sharepoint.com/sites/Study2/S02/DocLib03